



広島女学院大学
HIROSHIMA JOGAKUIN UNIVERSITY

Campus news

とっておき
キャンパスライフ

2016.11.05
AUTUMN
No.187

広島女学院

130th

Anniversary Since 1886

特集
過去からひもとく女学院の今昔

あなたに伝えたい
社会福祉法人橙心会 三滝苑 野村 妙子さん

女学院のトリビア
女学院だより
わたしたちのキャンパスライフ
キャンパスアルバム
なるほど就活
vege-full menu
Relay Essay

あなたに伝えたい

大学の4年間は
いまの私であるために
欠かせない経験でした。



1



2



3



4

1 大学3年の夏休みに中国へ。アルバイトで貯めた資金で、初めての海外旅行。2 イギリス留学中にクラスメイトとコッツウォルズを訪問。3 ウェストミンスター寺院で。イギリス滞在中は、教会や美術館、博物館などをたくさん訪ね、キリスト教について学びを深めた。4 イギリス・ペンブルックの岬は、今でも心に残る原風景。



人生のラストステージに
寄り添うものとして
もっとできることが
あると信じて。

社会福祉法人橙心会 三滝苑 施設長
野村妙子 (のむら たえこ) さん
文学部 日本文学科 1989年卒

中学から広島女学院に在籍。大学2年生のときに本学創立100周年を迎える。広告代理店、アジア大会組織委員会、障害者支援施設に勤務し、広島青年会議所でも活躍。1997年、三滝苑に就職、2年前に施設長に就任した。

この場所で過ごすことが
人生の癒しになるように

特別養護老人ホームやデイサービスなどを行う三滝苑で施設長を務める野村妙子さん。認知症のケアに力を入れ、重度の方も受け入れています。野村さん自身、臨床心理士・社会福祉士としてさまざまな認知症のケアプログラムを考案し、実践。入居者との触れ合いを大切にしています。

認知症のケアに力を入れるようになったきっかけは、元気で明るかった入居者の方が認知症になり、原爆のことを思い出しては泣くようになったことから。「苦しみ姿に何もできなかった。心穏やかに過ごす方法はないのかと、探るよう勉強を始めました」。30代で心理学の勉強を始め、働きながら大学院で修士号を取得したのは40代。「もっと勉強がしたいです。認知症のこと、人間のこともっと学びたい」と気持ちがあふれます。

野村さんは、大学では日本文学を専攻。いろいろな仕事や留学を経験した後、父親が理事長を務める三滝苑を手助けしようとして就職を決めました。別の障害者支援施設で住み込みで働き仕事を学びましたが、何度もつまずき心が折れそうになったと言います。「でも、転んでうつむいていたら顔に泥がかかってしまう。苦し

くても顔を上げれば泥はかからない。人に惑わされず信じた道を張って生きよう、と考えるようになりました。それはまさにゲーンズ先生の「Chest up!」の教えでした。三滝苑に入ってから手探りの日々で、何度も転びましたが、Chest Upで乗り越えたと振り返ります。

親の希望で進学した大学だったこともあり、野村さんには、明確な目標はなかったのだそう。でも大人になってから、大学の経験が自分の力になっていると感じるようになりました。「修士取得や留学も、あの4年間がなかったら無理だったでしょう」。

女性は特に、結婚や育児で思いがけないことが起こりやすいもの。自分以外のことで人生が大きな影響を受けます。「与えられた状況の中で選択していくしかないことも人生には多いんです。だから、流れに乗ることも、気持ちが変わることも当然だし、それでいいと思います。いつ、何を始めたかっていいんです」。選択を繰り返すうちにのびのびと野村さんのように自分の道ができていくのかもしれない。「でも、目の前のことには、一生懸命取り組んでほしい。学生時代の経験は、自覚がなくても身体のだこが記憶しているんです。勉強もキリスト教の教えも、全部武器になる。私はそうでしたよ」と、学生たちに頼もしいメッセージをくれました。

過去から今へ 女学院の歩み

1886年に砂本貞吉牧師が広島女学院を創立してから130年。広島女学院は今もキリスト教精神に基づいた平和主義、人間愛を伝える教育を受け継いでいます。今号のキャンパスニュースは130周年記念として、創立当初から現代までの歩みを集めます。

大学編

広島女学院 130年の歩み

1886年10月

砂本貞吉が米国南メソジスト監督教会の協力を得て広島女学院を開く。



ケンタッキー州出身のN・B・ゲインズが初代校長に就任。

1899年9月

新校舎落成。市内で唯一の洋風建築として評判となる。幼稚園開設。

1892年9月

翌年、附属小学校を設置し、予科・本科・高等普通科の一貫教育体制となる。

1895年4月

保母養成科発足。

1908年5月

保母養成科を保母師範科と改称。

1920年4月

専攻科(のちの専門部)を設置。英文科・家事科・師範科が置かれる。

1921年3月

保母師範科がランバス女学院(当時)に移る。

1925年8月

専門部をカレッジ部に改称。

1932年2月

カレッジ部が広島女学院専門部として認可され、財団法人広島女学院と改称。

1944年4月

学制変更により英文科・家庭科を閉鎖し、経済科・保健科・被服科を設置。

1945年8月

原爆のため教職員・学生・生徒三百余名の犠牲者を出す。校舎一切も失う。

1946年2月

牛田校地に仮校舎を建て専門部を移す。

1949年4月

経済科を廃し、英語科を復活。

1950年4月

家事科・被服科が広島女学院大学短期大学部家政科として認可され開学。

1951年3月

学校法人広島女学院となる。

1960年7月

大学本館(現・顕栄館)落成。学院事務局が牛田校地に移る。

1966年4月

短期大学部家政科を家政専攻と食物専攻とに分離。

1967年4月

大学英文学部が文学部(日本文学科と英米文学科)へ改組。

1981年4月

短期大学部家政科に生活文化専攻課程を増設。家政・食物・生活文化の三専攻課程を実施。

1986年10月

創立100周年を迎える。

1989年3月

大学キャンパス内に広島女学院歴史資料館を建築。10月から開館。

1993年4月

生活科学部(生活文化学科と生活科学科【食物栄養専攻・生活環境専攻】)開設。

1995年4月

大学院言語文化研究科修士課程(日本文学文化専攻・英米言語文化専攻)開設。

1997年4月

大学院言語文化研究科(博士後期課程)開設。

1999年4月

大学院人間生活学研究科修士課程(生活文化専攻・生活科学専攻)開設。

2000年4月

文学部人間・社会文化学科開設。

2004年4月

生活科学部が生活デザイン・情報学科と管理栄養学科へ改組。

2007年4月

文学部幼児教育心理学開設。

2012年4月

文学部と生活科学部が改組。国際教養学部国際教養学科と人間生活学部生活デザイン建築学科・管理栄養学科・幼児教育心理学の現体制へ。

2016年10月

創立130周年を迎える。(大学開学67周年)

1980年代

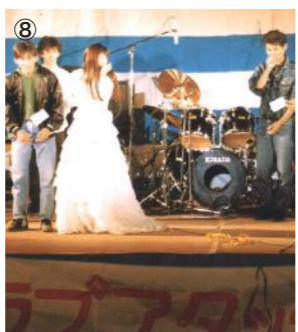
(創立100周年頃)

創立100周年を迎える1980年代の広島女学院大学は『文学部』の「日本文学科」「英米文学科」と、『短期大学部』の「家政科(家政専攻・食物専攻・生活文化専攻)」とで形成されていました。収容定員は大幅に増え1300名の学生が通う学校となりました。当時はいわゆる「バブル期」に突入しとても華やかな時代となり、車で通う学生も大勢いました。



学生の人数が増えるにつれて校舎の数が増えていきました。写真は1990年頃に構内を空撮した様子です。

⑦1980年代中頃の卒業式。すでにガウンを代用していましたが角帽はありませんでした。⑧1980年中頃の大学祭の様子。当時は「ラブアタック」や「ミス・女学院コンテスト」も開催され大変な人気でした。ミス・女学院に選ばれた学生は、「ファッション・ショー」の最後にウェディングドレス姿で他大学の男子学生と登場するのがお決まりでした。⑨創立100周年記念式典の様子。5000人が出席し、広島サンパザで盛大に開催されました。



⑩1980年代に行われていた「Foreman-Takano Open Debate」。英語で討議ができなければならず、英米文学科の中で選ばれた4名のみが出演できる栄誉あるコンテストでした。髪型や服装が当時の流行です。⑪当時の図書館(現・ランバスホール2階)。学生課や教務課がある場所が閲覧室、キャリアセンターがある場所が書庫になっていました。当時から蔵書数は県内トップクラス。⑫当時の食堂の様子。現在の光風館1階です。すぐ満席になっていました。

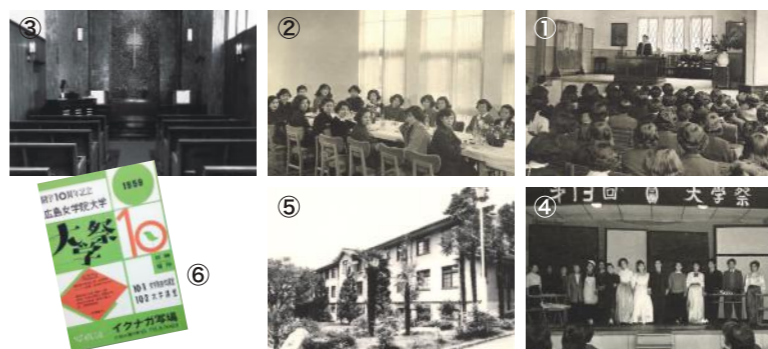
英文学部開設当時。現在の文学館・ソフィア館・ゲーンズチャペルを臨む風景です。手前の坂がゲーンズチャペル前の道です。

大学開学時代

(1949年～)



1920年に「専攻科」が創設されたのを始めに、1932年に「専門部・カレッジ」が大学の前身となる専門学校として認可されました。その後、戦後の教育改革により、1949年に英文学部が広島初の私立四年制大学として開学。翌1950年には短期大学部家政科が発足し、戦後復興期から高度経済成長期にかけて大学・短期大学への進学希望者は年々増えていきました。



①開学当時の卒業式。学生たちはスーツで出席しました。ガウンは1962年から着用しています。②卒業時の謝恩会やクラス会は開学当時から行われていました。③1960年に顕栄館の屋上にチャペルが献堂され、その後46年間使用しました。現在でも入室可能。④1963年度のアルバムに残る第13回大学祭の様子。演劇、合唱、楽団演奏、写真展、研究発表、野外販売など現在と同じような催しも行われました。⑤1952年に竣工した「若葉寮」。現在の図書館通りにあり、スパニッシュ・コロニアル様式で建てられました。豪華な内装はホテルのようだと羨望的でしたが、2003年に老朽化で取り壊されました。⑥貴重な大学祭のポスター第1号。大学祭は、最初は学院全体での文化祭のようなものですが、1957年から「大学祭」という名称で開催。恒例の餅つきは当時から続いています。

女学院だより



●2016年度交換留学生が到着しました

今年も海外の提携校から4人の交換留学生を迎えました。国際教養学部と大学院で日本語と日本文化を学びます。多くの友達に出会い、学ぶ、充実した留学となるよう応援します。

【2016年度秋学期交換留学生】

- 李喆さん(中国/山東大学)(前列右)
- 劉驚萌さん(中国/廈門理工学院)(後列左)
- Chung Dayoungさん(韓国/淑明女子大学校)(後列中央)
- Michele Doengesさん(アメリカ/ポーリング・グリーン州立大学)(後列右)



●4名の学生がゲーンズ記念学術奨励賞を受賞しました

ゲーンズ記念学術奨励賞は、校母ゲーンズ先生の遺徳を偲び制定された賞で、今年9月27日の創立記念礼拝の中で授与式が行われました。全学部の4年生の中で、建学の精神をよく理解・体得し、学生の本分である学術研究に精励して、学生の模範となっている学生に各学科ごと1名ずつ授与します。栄える創立130周年に受賞することになったのは次の4名です。

2016年度 ゲーンズ記念 学術奨励賞受賞者

- 国際教養学部
国際教養学科 山崎 桃(広島女学院高等学校出身)
- 人間生活学部
生活デザイン・建築学科 山崎 春菜(広島国泰寺高等学校出身)
管理栄養学科 荒川 佳央梨(舟入高等学校出身)
幼児教育心理学科 長岡 沙耶香(呉三津田高等学校出身)

女学院 NEWS

生活デザイン・建築学科の学生による 大学購買スタッフのエプロンデザイン!



実用化に向け試作品を作る様子



最優秀賞に選ばれた山根さんの作品『Cool&Stylish』

2016年2月、丸善雄松堂様より、ヒノハラホール売店購買スタッフのエプロンデザインの依頼が生活デザイン・建築学科へありました。学科では早速メンバーを募集し、中川環さん、中岡梨砂さん、松田ゆうかさんが中心となりプロジェクトを進めることになりました。

メンバーは4月のオリエンテーションで、学生向けデザイン募集の告知を実施。50点を超えるデザイン案が集まりました。7月には丸善雄松堂の営業担当、購買店長、スタッフ、メンバーの6名で審査を行い、最優秀賞に山根麻由さんのデザイン『Cool&Stylish』が選ばれた他、優秀賞4点が決定しました。

その後、エプロンは夏季休業中や空きコマにメンバーやファッション系の学生を中心に製作され、完成品が秋学期より1年間着用されます。大学購買活性化を目的としたプロジェクトでしたが、運営する側としての準備や、今後のコンテスト応募の際の参考、着用する人を意識した実践的なデザインや製作の学びにもなったようです。

《プロジェクトメンバー》

- 4年/荒木玲奈(五田市高等学校出身)
- 3年/山根麻由(廿日市西高等学校出身)、櫻木かほり(三次高等学校出身)、桑原美幸(安芸府中等学校出身)、栗原梨佐子(岡山県立総社南高等学校)、林穂乃歌(比治山女子高等学校出身)
- 2年/中川環(呉青山高等学校出身)、中岡梨砂(銀河学院高等学校出身)、松田ゆうか(山陽高等学校出身)



完成したエプロンを実際に着用していただいた様子



丸善雄松堂営業担当、購買店長、購買スタッフを含む2次審査の様子

女学院のトリビア

～知っているようで、知らなかった広島女学院大学のヒミツ～

01

人見知りさんは大変!
登校時はタクシーで乗り合わせ!?

「スクールバスがない時代、学生たちはどうやって大学に通っていたのでしょうか?」
60年前の1956年にはスクールバスがあったという記録が残っています。その後、公共交通機関が発達し、大学方面にもバスが運行しましたが、「女学院大学前」バス停ができたのは1982年。それまでの終点は現在の「牛田東一丁目」で、そこから徒歩でした。広島駅では学生同士が声を掛け合い、タクシーを乗り合わせて通学していました。見知らぬ者同士で乗ることもあり、大学までの車内は緊張の10分間でした。



02

宗教強調週間など
伝統行事の始まりはいつ!?

宗教強調週間は、広島女学院大学の開学後すぐの1949年10月から始まっています。もちろん週2回の礼拝やゲーンズ墓前礼拝、クリスマス礼拝もこの頃から行っていました。写真は開学当時のクリスマス礼拝の様子。当時は宣教師が執り行っていました。



03

構内で一番古い建物は
本館(現・頌栄館)ではなく...!?

構内にある建物の中で最も古い物は、頌栄館や光風館だと予想する人も多いのではないかと思います。実は現在も合宿などの宿泊施設として使われている牛田山荘です。1941年の秋に修練道場として建てられ、1976年の創立80周年を機に現在の姿に改修されました。少し面影が残っています。



04

オリキャンが始まったのは
意外に早かった!?



新入生の皆さんが入学してすぐに参加する「オリエンテーションキャンプ」は、今から44年前の1972年にスタートしました。前身は「オリ・セミ」で、1963年から行われていました。またこの「キャンパスニュース」も教職員や学生間のコミュニケーションの場として1970年に創刊しました。

05

1990年頃の
人気のメニューは...!?

ヒノハラホールができるまで、食堂は現・光風館一階に、売店は現在のチャペル辺りにありました。食堂で販売されていたお弁当(250円)は、からあげ弁当(250円)です。このからあげ弁当は本学院中等高等学校の食堂では現役で、今でも大人気です。



左/当時の売店 右/中高のからあげ弁当

06

1980年代
冬のファッション



1980年代はバブル期の真っ只中。華やかな時代で体にはびたりした「ボディコン」「ミニスカ」など流行のファッションに身を包む学生たちの中には毛皮のコートを着て通学する学生もいたそう。今ではなかなか見ることのない光景ですね。

まとめ

今号の特集はいかがでしたでしょうか? 1886年の創立以来130年の歴史を持つ広島女学院は、幼稚園から大学院までの教育機関を有し10万人近い卒業生を世の中に輩出してきました。130年の歴史の中で変わること変わらないこと沢山あります。しかし、広島女学院の精神は昔も、今も、これからも変わらず受け継がれていきます。

卒業生からレポート！ 日本語パートナーズinタイ



①②金曜日は民族衣装を着る日と決められています。女性は巻きスカートなので私も着てみました。一緒に写った生徒は月曜の服を着ています(笑)③火曜日に行われた校庭での朝礼。火曜日の服は日本と同じような制服を着用します。④⑤木曜日に開催されるおりがみ教室で作った作品。⑥日本語教室の様子。木曜日はカラー服を着る日とされ、クラスごとに色が異なります。上着は特に指定はないので自由に着ることができます。

国際教養学科 2016年卒業 三島 若葉
(鳥川県立松江高等学校出身)

私は現在、独立行政法人国際交流基金の「日本語パートナーズ」という制度により、2016年5月からタイに派遣されており、10ヶ月間滞在する予定です。大学では「日本語・日本語教育メジャー」を専攻し、卒業にあたり、今の自分の力を試したい、また、アジアの誰かのために自分ができることをしたいと思い、応募しました。

現在、北部・チェンライ県の中高に派遣されています。タイは中高一貫が一般的で、私の学校は市内から少し離れたところにあり、校内も周囲も自然いっぱいですが、交通が不便ですが、市場や屋台がたくさんあるので生活するには十分な環境です。とにかく暑く、疲れやすい気がするので、環境に適応できるように気をつけています。

学校では日本語の授業の補助をしています。朝8時半から授業が始まり、日本語の授業は1コマ50分が2コマ続きます。午前に4コマ、午後2コマ手伝って、教科書の日本語を読んだり、会話テストの相手になったりしています。また、日本語専攻の高校生には、年に何度か行われる日本語コンテストに向けて指導をしています。日本語教師を目指す私にとってありがたいことに、漢字の授業を任せられており、四苦八苦しながらも、い経験になっていきます。

大学時代の沢山の経験があるから、
今、私はここにいるのだと思います。

“日本語パートナーズ”派遣事業とは
2013年に開催された日・ASEAN特別首脳会議で日本政府が表明した、ASEANを中心とするアジアとの文化交流を進めるための新しいアジア文化交流政策の中核を担う事業の一つが“日本語パートナーズ”派遣事業です。ASEAN諸国の高校等に幅広い世代の人材を派遣し、授業のアシスタントや会話の相手役といった活動をするともに、教室内外での日本語・日本文化紹介活動等を行っています。

ピースセミナー

国際教養学科3年 井口 優香
(舟入高等学校出身)

提携校であるアメリカのボーリング・グリーン州立大学(BGSU)が、隔年8月に日本で開講する「ピースセミナー」に参加し、BGSUの学生5名とともに、約1週間の講義を受け、平和記念式典にも参列してきました。

このセミナーを通じ、私は先入観にとらわれず人と接することの大切さを多く学んだと思います。海外の方と接するとき、相手の出身国からその人柄を無意識に想像することがあります。しかし、たとえ、同じ国から来た人でも、全く同じ考え方を

国籍だけじゃない。個人の意見に耳を傾ける大切さ。

するわけではないのです。BGSUの学生たちにも色々な考えの人がいました。セミナーで学んだことについて意見交換する時も、政府の戦争に対する考えに着目した意見もあれば、戦争における人々の暮らしの変化について着目する意見もあり、様々な視点から活発な議論が行われました。

出身国だけで相手を判断し接し方を決めるのではなく、各々の考え方や意見を持った一人の人間として尊重することが、誰にでもできる平和への一歩だと感じました。



管理栄養学科の学生が手巻き寿司の交流会を開いてくれました。

広島女学院の平和祈念式にも参列。

最終日、セミナーで学んだことを皆で発表しました。

私たちの キャンパスライフ

様々な出来事を体験した「キャンパスリポーター」たちが、等身大の想いとともにもレポートします。

動物愛護ボランティア

管理栄養学科2年 山口 加奈
(五日市高等学校出身)



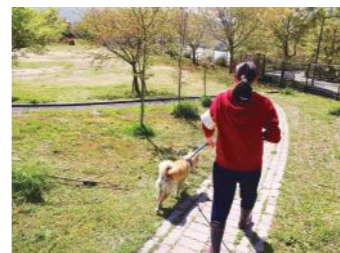
広島市動物管理センターでの床掃除。ブラシで磨き汚れを洗い流していきます。



広島市内では人通りが多いので2人ペアで散歩します。



ボランティアメンバーたちと集合写真。



自然が多く、体を動かしやすい呉市動物愛護センターでの散歩。

私は大学に入って動物愛護ボランティアを始めました。きっかけは、キリスト教の時間にNPO法人SPICA(スピカ)の山下育美さんの「命の教室」というお話を聞いたことです。自分にも何かできることがないかと思い「小さな命と向き合おう・わんにゃんプロジェクト」を立ち上げ、現在6人の仲間たちと活動しています。

具体的な活動としては、広島市動物管理センターや呉市動物愛護センターで、保護された犬の散歩、餌やり、部屋の掃除などを行っています。

今年、広島県の殺処分数が0になりました。しかし、センターには行き場のない子猫が数多くいます。この子猫が増えなくて、昔のように殺処分しないといけないのです。ペットを飼っている人は、最後まで愛情を込めて育ててほしいと切に思います。

私は、このボランティア活動を通して、現状について一人でも多くの人に知ってほしいと思っています。センターに運ばれてくる犬猫を減らすためにも、もっと活動していきたいと思っています。

かけがえない命を救うために、今、
私たちが出来ることを。

第17回キリスト教主義大学 ジョイント8・6平和学習プログラム

9大学37名の参加者を迎え8/5～8/7に開催しました。開会礼拝から始まり、本学学生による「夏雲」朗読劇の上演、平和祈念式典やダイ・インへの参加のほか、グループに分かれてのディスカッションやポスターセッション、その後「小さな祈りの影絵展」やとうろう流しも見学しました。天候にも恵まれ、最終日には各グループによる発表と開会礼拝をもって盛会のうちに終了いたしました。(宗教センター)



6月～10月の出来事

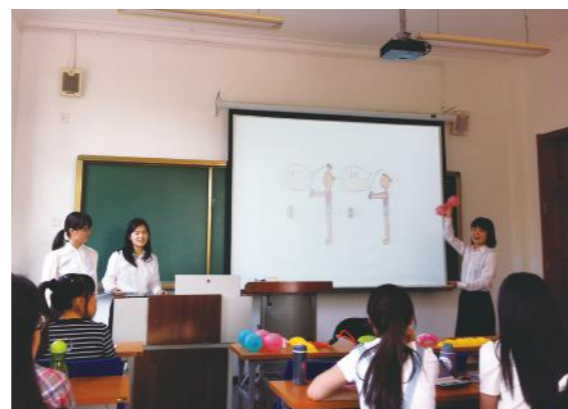
- 6/19(日) 第1回オープンキャンパス
- 6/26(日) 24時間テレビ38地球環境保護活動プロジェクト「あかるい森をつくろう！」
- 6/29(水) 自治会学生大会
- 7/6(水) 第7回イングリッシュ・アイランド
- 7/10(日) 第2回オープンキャンパス
- 7/23(土) 第3回オープンキャンパス
- 8/1(月)～8(月) ボーリング・グリーン州立大学とのPeace Seminar
- 8/5(金)～7(日) 第17回キリスト教主義大学ジョイント8・6平和学習プログラム
- 8/6(土) 広島女学院平和祈念式
- 8/28(日) 第4回オープンキャンパス
- 9/20(火)・21(水) 秋学期オリエンテーション
- 9/23(金) 秋学期授業開始
- 9/27(火) 創立130周年記念礼拝
- 10/1(土) 創立記念日
- 10/5(水) 秋季卒業証書・学位記授与式
- 10/17(月) 秋季宗教強調週間(～10/21)



日本語フィールドワークI 8/22-8/23

鳥取県米子市と倉吉市で現地の方に方言調査を目的にしたアンケート調査を行いました。例えば、「めげる」など、同じ言葉でも年代によって使い方が異なり、驚くことが沢山ありました。また方言を使わない若者が増えていると感じ、土地の歴史や地域との関わりを感じられる方言をより一層大切にしていきたいと思いました。

●国際教養学科2年 板持 有佳(福山高等学校出身)



日本語教育実習 9/21-9/27

中国の山東大学に7日間滞在しました。現地では、日本の文化を伝えたり、実際に行われている日本語の授業を見学しました。普段の授業では学べない事を多く学び、貴重な体験ができました。この経験をこれからの勉強に生かしていこうと思います。

●国際教養学科4年 上川 香穂(安芸府中高等学校卒業)

クラブ サークル 紹介

【あやめ祭実行委員会】

委員長 / 国際教養学科 3年 田中 カレン(五日市高等学校出身)

私たちは、毎年秋に行われる大学祭『あやめ祭』の企画運営をしています。11月19日(土)、20日(日)に開催される第67回あやめ祭のテーマは『歩～Brand new stage～』。今まで一歩一歩進んできたように、今年も新しい一歩を踏み出していきたいという思いで、みんな考えました。1日目の19日は砂本記

念講堂(ランパスホール)でトークショーを行います。当日券は1,000円(売り切れの場合も有)。また、20日には、野外ステージで無料のライブを行います。模擬店、おもちゃ、フリーマーケット、野外ステージなど、楽しい企画を準備していますので、ご来場を心よりお待ちしております！



海外英語教育インターンシップ 8/20-9/21

イギリスのマンチェスターにホームステイをしながら、3週間語学学校に通い、残る1週間は現地の高校を訪問しました。私が教えた生徒たちが日本語で挨拶してくれたのが嬉しかったです。この研修で英語力が向上しただけでなく、日本とイギリスの文化の違いも学びました。

●国際教養学科3年 井上 真子(福山葦陽高等学校出身)

語学学校では多国籍のクラスメートに囲まれ、英語力を高めました。その後訪問した高校では1週間にわたり日本の伝統文化を教え、教育現場を直に見ることができました。最後の3日間はロンドンに滞在し、観光を満喫しました。この研修をとおり貴重な体験ができました。

●国際教養学科3年 高橋 結香(盈進高等学校卒業)



公共政策フィールドワークI・II 8/23-9/4

このフィールドワークで、オランダについて「風車、チューリップ、運河、綺麗な建物の国」というイメージに「国際政治における重要な国」という印象が加わりました。国際司法裁判所では国際平和の実現にむけ努力している姿を、EUセンターではイギリスのEU離脱問題を抱える現状を学び、他にもオランダ議会、アンネの家、国立公文書館なども訪問しました。マウリッツハイス美術館では、フェルメールの「真珠の耳飾りの少女」や「デルフトの眺望」を間近で観賞し、とても感動しました。

●国際教養学科3年 若野 唯(広島国際学院高等学校出身)



環境フィールドワークI・II 9/3-9/14

インドネシアの首都ジャカルタでは文化について学び、雨の町ボゴールではジャングルの自然保護やコーヒーのプランテーションについて、プラムカ島では珊瑚の保護やマングローブの植え付けを体感し、多くのことを学びました。それぞれの風土と、人との出会いが忘れられません。日本文化が浸透していることにも驚くとともに、本当の自然との共生について考えさせられるフィールドワークでした。

●国際教養学科2年 玉田 優羽(安古市高等学校出身)



海外英語研修I・II 8/15-9/19

約5週間アメリカでホームステイをしながら大学に通い、最終日はニューヨークを観光しました。現地の小学校で折り紙や日本の文化を紹介し、週末は博物館やハイキングなどアクティビティに参加することで、語学以外にも文化に触れる機会がたくさんありました。アメリカで過ごしたこの1ヶ月間は私の人生で1番の経験となりました。

●国際教養学科3年 三田尾 樹莉(廿日市西高等学校出身)



Global Village Field Experience I 8/16-9/1

フィールドワークでは、現地の学生たちと一緒に、私たちができるベトナムの支援と発展のあり方について考えてきました。様々な地域での活動を体験することで、観光だけでは感じることができないベトナムの今を知り、私にとって貴重な経験となりました。

●国際教養学科1年 中島 美柚(広島女学院高等学校出身)

なるほど就活

キャリア
センターに
聞く

目標が定まっている人もそうでない人も、
自らが動くことで見えてくるビジョンがきっとあるはず。
さあ、新しい世界へ向かって一歩踏み出してみましょう！



インターンシップ先/野村證券株式会社広島支店

「積極的に参加する姿勢が大事」

国際教養学科 3年 田中 里奈 (安古市高等学校出身)

「挑戦することで成長した自分に出会うことができた」

国際教養学科 2年 山口 佳乃 (世羅高等学校出身)



新学期に入り、これから始まる就職活動に向けて、業界研究のきっかけ作りと視野を広げたいという思いからインターンシップへの参加を決めました。インターンシップ先では、講義を受けたり、日経新聞の読み合わせ、グループプレゼンなどを行いました。他大学の学生から刺激を受けつつ、野村證券についてだけでなく、金融や日本の企業について学ぶことができました。研修中は、自分で考えて積極的に質問をするなど、自ら学び行動しようという姿勢がとても大切だと思いました。(田中)

インターンシップに参加したきっかけは「何かしなきゃ。変わらなきゃ。」と思ったからです。アルバイト経験がある人は多いと思います。しかし、企業に行かせていただくということは、それ以上の責任を伴います。今回、インターンシップに参加したことで社会の厳しさを少しだけ知ることができました。その反面、様々な経験を経験することで自分自身の考え方を考えるチャンスになると思いました。少しの挑戦と勇気を出すことで、インターンシップが終わった頃にはきっと良い経験ができたと感じられる魅力的な「私」になれると思います。(山口)



就活アドバイス

企業研究や求人情報はとても大事な作業です！

今回は、大学に届いた求人票を検索する方法の1つとして、ポータルサイト内にある「企業検索システム」を紹介します。「企業検索」では、求人学科、業種、職種、勤務地、卒業生の有無、注目企業、新規登録情報などを指定して検索することができます。これらの情報と合わせて、キャリアセンターでは、就職ガイダンスの実施や、キャリアカウンセラーによる個別面談、各種セミナーなど、就職に関する幅広い支援を行っています。1年生から4年生までしっかり利用してください。



内定先/共立建設株式会社(初任地:東京)

「諦めなければ出会える！
悔いのない就活を！」

生活デザイン・建築学科 4年
長尾 奈津美 (鳥取県立米子西高等学校出身)



私は「悔いのない就活」を目標にしていました。「建物が建つ姿を自分の目で見ていきたい」という夢があり、施工管理という職種に就きたいと企業説明会も絞って活動していました。面接では意見をしっかりと述べ、笑顔を大切にする事を心がけ、ご縁のあった会社から内定をいただきました。就職活動では沢山の不安があると思います。そんな時は、キャリアセンターや先輩、友達、両親に話してください。諦めなければ思いが伝わる企業に出会えます。ぜひ「悔いのない就活」を応援しています！

内定先/株式会社コンバート

コミュニケーションズ(初任地:東京)

「早めの準備が良い結果につながる」

生活デザイン・建築学科 4年
大澤 祐実 (美鈴が丘高等学校出身)



業種は内装業、勤務地を大阪、京都に絞り就職活動を行ったので、軸がブレることなく進めることができました。企業探しは早めに行い、企業説明会にも早めに参加しました。設計職を希望していたので、ポートフォリオや実技試験など、他の業種とは違う面が多くありました。早めにポートフォリオを準備し、説明会の段階で持っていくことができたことは良かったです。最終面接で、新幹線で大阪まで模型を持って行ったことは今となっては良い思い出です。初任地は本社の東京ですが、今後大阪で勤務予定です。

内定先/株式会社シミズオクト(初任地:東京)

「自分の夢と目標に素直になろう」

生活デザイン・建築学科 4年
北村 友理 (広島高等学校出身)



私が就職活動で大切にしていたのは気持ちに素直になるということでした。自分の夢にとことん向き合い妥協しない強い意思を持つことが、積極的に動くための原動力になったと思います。東京で働くことを念頭に活動したので、情報を集めることや移動費の負担など、地元就職に比べ大変なことも多々ありました。しかし、大きな夢を持ち常にワクワクしながら後悔のない就職活動ができたと思います。ぜひ皆さんも自由な夢を持ち楽しんで就職活動を行い素敵な一歩を踏み出してもらいたいです。応援しています！

私たちは大都会で働きます!



内定先/株式会社浅沼組(初任地:大阪)

「スタートダッシュがとにかく大事！」

生活デザイン・建築学科 4年
藤本 有芽子 (呉高等学校出身)



就職活動をするにあたり、まずは多くの説明会に参加しました。東京や福岡の説明会にも足を運び、できるだけ多くの企業について調べました。その中で自分に合った企業を見つけ、受ける企業を絞ることで集中して選考を進めていくことができました。就職活動はスタートダッシュが大切です。早い段階から企業研究を始め、自分がやりたいことが実現できる企業を見つけることができれば、その企業に入りたいたいという思いも強くなる、内定を勝ち取ることができると思います。

卒業研究から得るもの

人間生活学部管理栄養学科 下岡 里英



ゼミ室がアイリス館の頃

卒業研究は、大学4年生の時に1年かけて行う研究です。私も広島女学院大学に着任してから毎年ゼミ生と色々な研究をしてきました。着任当初のころは、骨代謝に関する研究、エネルギー代謝に関する研究を中心に行いました。その後、スポーツ選手の栄養摂取状況調査、幼児期の咀嚼力調査が研究の中心になりました。現在は、スポーツ選手の栄養管理、幼児期における食育、高尿酸血症予防の食事の検査を行っています。スポーツ選手の栄養管理では、選手の体重や体脂肪量の管理、それに直結する食事内容の評価を行っています。幼児期における食育の研究では、子どもたちの食事の様子を見学し、どのような課題があるか調べ、どのような食育が必要かを考えています。高尿酸血症予防の研究については、尿酸排泄を促進できる食事を提案するために、膨大な量の食品成分値を用い理論に合う食事の組み合わせの検索をしています。

研究を進めるためには、いろいろな



ゼミ室がソフィア館の頃

卒業研究は、毎年、新しい発見を求めて、ゼミ生と一緒に進めます。ゼミ生との卒業研究を通した1年間のつながりは教員にとって宝物だと感じています。私の研究室では、研究に長期間を要することが多いです。実験動物を使う研究では、餌や

視点からの情報の整理が必要です。しかし、情報を整理するためにはとても多くの知識が必要となります。研究に限らず、直面する状況を見極め整理し対応するには、知識が必要であると感じています。色々な情報が目に入ってきて、自分にそれを理解する力がないと、そこにある情報を見逃してしまうでしょう。現在、皆さんが自分の学科で学んでいることが、一番基本となる知識です。どこでどのような知識が役立つかわかりません。日々、これらの知識をより多く得ることがやはり大切になると思います。またこの知識の蓄積は自分の教養になると思っています。私自身も常にこの意識を持ち続け、知ることの楽しさを感じていきたいです。



今年のゼミ生と一緒に

りなどの世話で土日もなく、夜遅くにデータ収集をする場合もあります。調査研究では、1日中調査が必要ない日何日もあります。またデータ解読のために、頻りに意見を交換します。そのため、お互いをよく知ることができ、とても深い付き合いになっていきます。私自身、大学時代に配属された研究室で、多くの先生方や先輩、後輩と出会ったことがこの道に進むきっかけとなり、今でもつながっていたい大事な人達です。

私の研究室に配属されたゼミ生は忙しく大変だと感じていると思いますが、1年間の研究の中で、調査や分析を何度も積み重ね、データの処理や解釈を何度も重ねる中で、研究を頑張ったと感じてもらいたいと思っています。毎年、卒業の日にはゼミ生の晴れやかな顔を見ることができ、とても幸せな気分になります。また、卒業後も暇をみつければ大学に来てくださる卒業生が毎年増えていくということは、本当に私にとってかけがえのない宝物です。

profile



人間生活学部管理栄養学科 教授
下岡 里英

- 研究領域 スポーツ栄養学、幼児における食育
- 担当科目 栄養教育論、栄養指導実習、カウンセリング演習、栄養統計演習
- 趣味 手芸、読書

下岡先生おすすめ
学生時代に読んでほしい本&DVD

『旅をする木』
星野道夫 / 著 文春文庫

いろいろな土地でのエピソードを読みながら静かな時間を感じることができ、また、著者の言葉を自分自身の状況に置き換えて自分なりにいろいろ考えることができると思っています。

Vege-full menu

vol. 06

東北を忘れない～あぶら麩丼～

宮城県に古くから伝わる食材「あぶら麩」の香ばしさやうまみを生かした丼メニュー。「食」をきっかけに東北とのつながりを深めます。

Recipe

宮城県B級グルメ「あぶら麩丼」(1人分)



材料

- ・ごはん……………200g
- ・あぶら麩……………7g
- ・玉ねぎ……………25g (1/4 個)
- ・卵……………90g (2 個)
- ・かいわれ大根……………適量
- ★醤油……………12g (大さじ 2/3)
- ★みりん……………6g (大さじ 1/3)
- ★砂糖……………3g (小さじ 1)
- ★出汁……………100ml

作り方

- 1 あぶら麩は輪切り、玉ねぎはくし形切りにする。
- 2 鍋に出汁とあぶら麩を入れ、ひと煮立ちしたら、玉ねぎを加える。
- 3 調味料(★)を加えて味がしみ込んだら、溶き卵を加え、蓋をして30秒ほど蒸らし半熟状に仕上げます。
- 4 器にごはんを盛り、3をのせ、かいわれ大根を添える。

食育レシピ

三色パンケーキ

食育サークルでは野菜摂取向上を目指して様々な活動を行っています。今回は、広島市安佐北区部で行われた地域感謝祭で100食を売り上げ、好評だった5種類の野菜を使った「三色パンケーキ」のレシピをご紹介します！“お手軽で美味しく野菜を摂取していただく”ことをモットーに、メンバーと試作に試作を重ねたレシピです。

どうもろこしパンケーキ



まぜるだけで簡単

- 材料
- ・ホットケーキミックス…1袋(200g)
 - ・牛乳…100ml
 - ・卵…1個
 - ・コーンクリーム…100g
 - ・ホールコーン…50g

作り方

- ①ボウルに全ての材料を入れよく混ぜる。
- ②フライパンで両面を焼き、火が通れば完成。

ごぼうココアパンケーキ



子どもでも食べやすい

- 材料
- ・ホットケーキミックス…1袋(200g)
 - ・牛乳…150ml
 - ・卵…1個
 - ・ごぼう…1/2本(100g)
 - ・バター…10g
 - ・ココア…大さじ4

作り方

- ①ごぼうはみじん切りにする。②フライパンでバターを熱し、ごぼうを炒める。③ボウルに②と残りの材料を入れ、よく混ぜる。④フライパンで両面を焼き、火が通れば完成。

野菜カレーパンケーキ



色がきれいで健康的!

- 材料
- ・ホットケーキミックス…1袋(200g)
 - ・牛乳…100ml
 - ・卵…1個
 - ・人参…1/3本(60g)
 - ・カレー粉…大さじ4
 - ・玉ねぎ…1/4個(60g)
 - ・ほうれん草…1/2袋(60g)

作り方

- ①下茹でしたほうれん草に牛乳を加え、ミキサーでペースト状にする。②玉ねぎ、人参は角切りにし、熱したフライパンで炒める。③ボウルに①、②と残りの材料を入れ、よく混ぜる。④フライパンで両面を焼き、火が通れば完成。

調味料はシンプルに。くたくたにし過ぎないのもポイント!



今回のベジフルメニューが出来るまでの経緯は?

昨年度から始まった「地域連携食育セミナー」で「東北を忘れない」牛田商店街活性化運動」という活動が行われていることを知りました。牛田から東北を応援するこの活動に感動し、多くの方々を知って欲しいと思い、私たちはあぶら麩を使ったレシピを考案しました。

メニューの特徴は?

あぶら麩は、たんぱく質やミネラルが多く、お肉の代わりに使うことで植物性たんぱく質を摂ることができます。植物油で揚げたため、風味も大変良く様々な料理にアレンジできますが、いずれもあぶら麩を煮すぎないようにすることがポイント。古くから東北に伝わる「あぶら麩」を食べ美味しさを味わってもらうことで、東北と繋がりを感じることができると思います。ボランティアや募金活動とは違う方法で支援し、今後も活動を続けていきたいです。

- 管理栄養学科2年
- 中下 涼さん(五田市高等学校出身)
 - 上田 歩美さん(福岡北高等学校出身)
 - 渡邊 真由さん(海田高等学校出身)
 - 川崎 夏美さん(高陽高等学校出身)
 - 新本 歩未さん(高陽高等学校出身)
 - 植田 智美さん(愛媛県立大洲高等学校出身)



*レシピは(半径5cm 20枚分)の分量で計算しています。
*三色パンケーキの売り上げは、熊本への義援金として寄付させていただきました。

ON THE COVER 今月の表紙

多くの学生が通った校門の今昔



現在の校門は、大学の開学50周年と牛田の校地を取得して60年を記念し、ポール時計とともに1999年に建てられました。左の写真は1970年代半ばに撮られた先代の門。この頃は門の前の公道は狭く、バスも通っていませんでした。赤い建物は移転前のゲーンズ幼稚園で1962年から1994年までの場所にありました。

編集後記

130周年記念号、いかがでしたでしょうか？100周年を迎えた頃に学生時代を過ごされた保護者の方にも懐かしく読んでいただけたらうれしいです。女学院歴が長い私ではありますが、改めてこの学校がどのような想いで始められ、続けられてきたのか、先人の志を感じました。年史を読み込むうち、生徒・学生の間で伝えられていた「女学院の校歌には3番がある」という都市伝説？も本当だったことがわかり、すっきりしました。正確には2番の歌詞が時代に合わないということで省略されたのです。

(総合学生支援センター学生課)

キャンパスリポーター募集

私たちと一緒に『Campus News』を作ませんか？



管理栄養学科2年 船木 奈々果
(広島女学院高等学校出身)

『Campus News』の制作のお手伝いをしてくださるキャンパスリポーターを募集しています！広島女学院大学はどんな大学なのか、どんな人がいるのか一緒に探ってみませんか？

活動内容は、教職員や学生への取材、写真撮影など。見たことや聞いたこと、体験したことを記事にして記者気分も味わえますよ。学生時代の貴重な体験、思い出になること間違いなし！学部や学科は問いません。少しでも興味があれば下記問い合わせ先までご連絡ください。また、「紙面に登場したい！私を取材して欲しい！」なんて方も同時に募集中です。

問い合わせ先 / 総合学生支援センター学生課
TEL : 082-228-0407
学生課アドレス : gakusei@gaines.hju.ac.jp

キャンパスカレンダー

Campus Calendar

過ごし方はあなた次第。

思いっきりキャンパスライフを楽しもう！

11月
10(木)~17(木) 履修登録科目取消期間(～11/17 12時)
19(土)~20(日) あやめ祭
※18(金)午後と21(月)午前は臨時休校
28(月) クリスマス・ツリー点火音楽礼拝

12月
5(月)~9(金) 大人権週間
6(火) 人権特別授業(5・6限)
10(土) 博論提出締切(17時)※大学院(言語)
14(水) 卒論提出締切(12時)※栄養
17(土) クリスマス・オープンキャンパス
20(火) 卒論提出締切(12時)※国際
21(水) 卒論提出締切(12時)※幼心
23(金・祝) クリスマスコンサート「メサイア」(中高ゲーンズホール)
24(土) 卒論提出締切(12時)※生活
25(日) クリスマス・冬期休業(～1/7)
26(月) 午前/月曜日午前授業、午後/金曜日午後授業

1月
10(火) 授業開始
修論提出締切(17時)※大学院(言語)
13(金) 臨時休校日(10/10代替) ※学生完全登校不可
14(土)~15(日) 大学入試センター試験 ※学生完全登校不可
21(土) 午後:土曜日授業
24(火) 補講日
28(土) 午後から学生登校不可(～2/2)
30(月)~31(火) 入試(一般前期日程) ※学生完全登校不可

2月
2(木) 入試(一般前期日程) ※学生完全登校不可
3(金)~9(木) 補講期間
9(木) 秋学期授業終了
13(月) 修論提出締切(17時) ※大学院(人間)
17(金) (卒業学年)不合格者・再試対象者発表(10時)
再試手続き期間(～2/20 12時)
22(水)~23(木) 再(卒)試験

3月
1(水) 卒業認定者公示(16時)
10(金) 教免・学芸員・日本語教員実習許可者発表(10時)
14(火) 卒業礼拝/卒業証書・学位記授与式練習/ゲーンズ墓前礼拝
15(水) 学位記授与式(大学院)/卒業証書・学位記授与式
16(木)~31(金) 春季休業
18(土) 春のオープンキャンパス

広島女学院大学 オリジナルキャラクター
ジョガクインコちゃん

